

第5期・第1回豊和村づくり協会の報告

2022年5月15日 10:30~11:45

豊和コミュニティーセンター

<参加者>

SOSA プロジェクト（高坂）、北総東部土地改良区飯塚分区（大木）、飯塚開畑環境保全会（椿）、内山区長、豊和地区社協（越川）、豊和地区保健推進員（鎌形・林）、青少年相談員（越智）、林ふじよ、内山市議（オブ参加）、大塚（移住者・オブ参加）

<報告事項>

1 春休み「こども教室」について

- 開設期間 3月28日～4月5日の7日間
- 参加者 16人延べ72日人
- 村づくり基金より307,615円助成 収支は別紙参照

2 小学校の「田植え体験学習」について

- 5月6日に SOSA プロジェクトの管理する田圃で、越智さん、近藤さんの指導で実施。
- 稲刈りまでの管理は、SOSA プロジェクト（越智さん、近藤さん）が請負い、9月に小学生が「稲刈り体験学習」を行う
- 必要な経費（請負料金：35,000円）については、村づくり基金から拠出することとなっている。

3 地域づくり事業起ち上げ基金について

- 250万円で設立。
- 周知と申請用紙等、実務的な準備を事務局で進めていきます。

4 村づくり基金の拠出状況について

- 今期の見込みは、350～370万円。

<協議事項>

1 役員の選出

*以下のとおり選出した。

代表 高坂勝（SOSA プロジェクト）
副代表 向後秀幸（飯塚区長）、越川俊幸（豊和区社協）
事務局長 椿茂雄（飯塚開畑環境保全会）
会計監査 越智雅紀（青少年相談員）

*残り1名については、調整を続けて行く。

2 放課後教室の冷房について

○放課後教室の石橋先生からの要望を受けて、教育委員会と協議・調整をしてきたが、教育委員会から辞退したいとの意向があり、見送ることとなった。

3 新たな移住者への支援金について

① 平井夫妻が5月から飯塚に移住（二拠点移住）。平井さんに移住一時金を支給する他、関係者に以下の金額を支給することとして。

- ・平井さん（移住者）：7.5万円（二拠点移住なので、一時金15万円の1/2）
- ・川口さん（家主）：5万円
- ・マッチング者（移住を仲介した方）：5万円

② 飯塚米持に宗像さんが移住予定（二拠点移住）

- 現在、住居を改装中。完了次第、移住開始。
- 移住した時点で移住一時金等を関係者に支給することとする。

4 災害時非常電源の操作訓練について

- 次回の協議会と合わせて実施の方向で、事業者と調整する。
- 参加者に日当（時給1000円）を支給することとする。
- 参加者については、今回は協議会参加メンバーとする。

5 ソラシェア収穫祭について

- 今期は実施の予定。11月20日（日曜日）。
- 実行委員会方式とし、協議会も参加する。
- 具体的には、今後、実行委員会として詰めていく。

6 基金の申請について

*現時点では、特に出していない。意見として、協議会や村づくり基金について知らない人が多いので、周知に力を入れ、基金の活用を促していくこととした。

*今後の使用方法として、以下のような意見が出され、検討していくこととした。

- ・豊和地区で自主的に活動しているサークルや団体への助成
- ・「少年野球」や「ミニバス」など、豊和地区に限定したものではないが、豊和地区の人が参加しているサークルや団体への助成。

*社協の取り組んでいる「ちょこっとサービス」との連携等、地域で求められているサービスの提供を「地域づくり事業起ち上げ基金」を活用してつくっていけないかとの意見が出た。

7 その他

- ① 次回協議会 7月24日 10時 豊和コミュニティーセンター